2016年度『いがまち差別をなくす強調月間』
人権フェスティバル・集い

柘植中学校区 人権フェスティバル

とき 11月5日(土)
午前12時30分～午後1時30分

ところ 柘植中学校体育館

☆講演会☆

演題 「私たちの社会を、
私たちがつくるために。」

講師 木脇(きわき) 嶺(れい)さん

一般社団法人コアプラス　副代表理事
2016年3月まで、NPO法人暮らしづくりネットワーク北芝にて5年間勤務し、被差別部落の地域のまちづくりや若者の支援に携わる。生活困窮者自立支援法に基づく相談員を兼務。福祉と教育分野の連携と協働をテーマに活動する。

霊中のつどい・人権フェスティバル

とき 11月16日(水)
午前8時50分～午前11時

ところ 霊峰中学校多目的教室1

☆講演会☆

演題 「出会いって、いいよね!」

講師 菊川(きくかわ) 雅人(まさと)さん
坂口(さかぐち) 有香(ありか)さん

志摩市役所職員
だれもが自分らしく、いきいきと生活できるような社会を作るために、活動を続けている二人は、本音で自分のことを語り、聴く人一人ひとりの心を解き放ってくれます。

部落問題を考える 3校6年生の集い 人権フェスティバル

とき 11月25日(金)
午前8時50分～正午

ところ 柘植小学校会議室

※CSR(企業の社会的責任):Corporate Social Responsibility
※SR(社会的責任):Social Responsibility

☆講演会☆

演題 「わたしらしく生きる
～差別をなくすためにできることは～」

講師 本江(もとえ) 優子(ゆうこ)さん

1999年、「反差別国際会議みえ(IMADR-Mie)※イマダーミエ」に勤務する中で、人権に関するさまざまな差別事件に携わり、その問題解決に向けて人権啓発活動に取り組む。その後、「企業･行政向けセクハラ･パワハラ」、「女性の人権」、「子どもの人権」、「CSR(SR)と人権」など、その活動の場を広げ、啓発･研修等、取り組みは多岐にわたる。また、県内小中高生を対象とした部落問題や仲間づくりを中心とした講演活動なども行なっている。

差別をなくす いがまちの集い

とき 12月2日(金)
午後7時30分～午後9時30分

ところ ふるさと会館いが大ホール

☆伊賀市人権作品の紹介☆

☆講演会☆

演題 「部落問題と向き合う私たち」

講師 石井(いしい) 眞澄(ますみ)さん、千晶(ちあき)さん

とあるスポーツジムで、眞澄さんは部落で育った千晶さんと出会います。親に部落出身者と付き合うことを反対されるも、やがて結婚。その後、部落差別にまつわる経験を若い世代を中心に、さまざまな人たちに伝えたいと二人は各地で講演活動をしています。